

無記名自記式 Web アンケートにより情報を新たに取得する研究について

介入および侵襲を伴わず、無記名自記式 Web アンケートを用いて研究対象者から情報を新たに取得する研究については、以下のように対応してください。

1. 研究説明文の Web 上での提示

研究対象者が研究への参加について判断するために必要な事項を、Web アンケートの開始前に「研究説明文」として Web 上に提示してください。

研究説明文には、少なくとも以下の事項を記載してください。

- 研究の目的および方法
- 研究への参加が任意であること
- 研究で取得する情報
- 取得した情報の利用方法および管理方法
- 研究成果の公表方法
- 研究対象者に生じる負担（およその所要時間）やリスク
- 研究に参加しない場合、または回答の途中で中止した場合でも、不利益を受けないこと
- 無記名自記式アンケートでは回答の特定が不可能であるため、回答後は削除できないこと
- 研究責任者および問い合わせ先

2. 研究参加への同意の確認

研究対象者が研究説明文を確認し、研究内容を理解した上で研究への参加に同意できるよう、アンケートの開始時に以下のような同意確認項目を設けてください。

「研究説明文を読み、研究内容を理解した上で、研究への参加に同意します。」

☐ 同意します。 ☐ 同意しません。

同意を確認した後に、アンケートの回答へ進む設定としてください。

3. 「無記名」の定義について

「本アンケートは無記名で実施し、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等、研究対象者を直接識別できる情報は収集しない。」等と記載する場合には、「無記名」の定義に注意してください。

使用する Web アンケートサービスによっては、回答者のメールアドレス、IP アドレス、Cookie 等の情報が自動的に記録される場合があります。そのため、研究申請書に「無記名」と記載する場合には、使用する Web アンケートシステムについて、これらの情報が記録・保存されない設定になっていることを事前に確認してください。

4. 「IC の簡略化」と「適切な同意」の整理

「IC の簡略化」は、基本的には「オプトアウト」による研究を想定したものです。

オプトアウトとは、研究対象者に研究に関する情報をあらかじめ公開し、研究への参加を拒否する機会を保障した上で、研究対象者から個別に同意を取得せずに研究を実施する方法です。

一方、無記名の Web アンケートについては、研究説明文に必要な事項を適切に記載し、研究対象者がその内容を確認した上で参加に同意する方法であれば、現行の整理では「適切な同意」に該当し、「IC の簡略化」には該当しません。

なお、2026 年 12 月 1 日以降に実施する研究については、2026 年 8 月 27 日に改正された倫理指針を踏まえて整理する必要があります。改正後は、このような研究については、「適切な同意」ではなく、「インフォームド・コンセント(IC)」として整理されます。